



本村幼稚園 11月の園だより

令和6年10月31日 港区立本村幼稚園長 山崎 高志

小学校入学前にしていただくよいこと

園長 山崎 高志



寒暖の差が激しく、なかなか気候が安定しない日が続きます。皆様、体調を崩していないでしょうか。

さて、先月、隣の本村小学校で就学時健康診断や学校説明会を行いました。はと組の保護者の皆様にとっては、来年4月の小学校入学についていろいろ考える機会になったのではないのでしょうか。そこで、今回は、本村小学校校長の立場で入学前までに今からしていただくよいことをお伝えしたいと思います。

思います。

入学前までにしていただくよいことは、走ったり、跳んだり、長い距離を歩かせたりして運動面の力を付けておくこと、掃除や片付けを手伝わせて社会面の能力を育てておくことなどです。(もちろん、本村幼稚園では取り組んでいます。)

また、勉強に関して言えば、入学前にひらがなを教える必要があります。小学校1年生で、ひらがなを読める子は95%程度、書ける子は、80%程度います。ひらがなの読み書きができなくて学校に上がると、ハンディを取り戻すのに労力がかかります。また、子供がイメージをふくらませるのは言葉によってふくらませるのであって絵によってふくらませるではありません。言葉が入って「いぬ」と聞けば犬のイメージが思い浮かべられるようになって思考が可能になります。ただし、文字を教える場合、強制しないことが大切で、遊び感覚で行うのがポイントです。1日5分程度で十分です。また、絶対にしてはいけないことは試すことです。幼児は試されることを極度に嫌います。テストをしてはいけません。学習しようという気持ちがなくなります。

しつけに関しては、がまんすることを身に付けることが大切です。教師や大人の話最後まで聞いていられるようにすること、子供が泣いて叫ぼうがいけないことはいけない、ダメなことはダメとがまんを教えることが大切です。少しのがまんができない子が努力もできるはずがありません。

食も大切です。給食ではいろいろなものが出ます。食わず嫌いにならないよう何でも一口は食べてみる。30分以内に自分で食べられる。甘いものを無制限に与えないことも大切です。

最後にスキンシップです。親が子供をギュッと抱きしめること。毎日1回は抱きしめてあげてください。毎年入学後、いろいろなことで不安になり、学校の門の前で親と離れられない1年生がいます。スキンシップは大変重要な親子のコミュニケーションです。スキンシップ豊かに育ったお子さんは、情緒面でも安定しています。

以上、ご参考まで。